

飯坂町に あちこちから借金を して踏み倒す、 ヤクザ風の夫婦がいます

この夫婦は動物遺棄の疑いもあります

この夫婦は、おとなしい人へは高圧的に不当な要求をし、強いものにはペコペコし、開き直るとヤクザ風の格好で脅すという、あくどい人種。

~~~この夫婦の被害にあわないよう 皆で情報を共有しましょう~~~

この夫婦へ返済を求めると、夫は刺繍入りのヤクザ風のジャンパーを着て債権者宅へ出向いて、威嚇したりもします。かなり慣れている感があります。この夫婦への対応策は「あなたの勤務先の経営者へ 実態を伝えます。あなたのような人を雇っていると企業イメージが悪くなるから 解雇したほうが良いでしょう」と言いますよ。これは合法的なボイコット運動であり 営業妨害ではありません」です。

一匹のうちに不妊手術を受けさせておけば増えません。オスの飼い主にも責任の半分があります。オスメスを問わず去勢避妊を。ヤクザ風の人相の者を見かけたら動物虐待者だと疑ってください。動物虐待者を見かけたらヤクザだと疑ってください。

アニマルポリスは県警本部・福島署と  
情報を共有することがあります。

このビラは県警本部県民サービス課、福島署警務課長へも送付済み

~~~このビラを名誉毀損だと騒ぐ者がいたら、その人物こそが該当者でしょう~~~

アニマルポリス
〒960-8066 福島市矢剣町11-3
星野 024-563-7650 (tel fax) →ウラへ

福島市矢剣町周辺にペットショップから犬を買って、繁殖を企んでいる悪い飼い主がいます。

アニマルポリスはその人物を特定する為に捜査中です

個人名と住所の特定を急いでいます

些細な情報でも構いません。情報提供を。

星野 563-7650



●動物人口過剰だからこそ、これだけ処分されているのに、追い打ちをかけるように繁殖するのは間違いです。もらってくれる人がいても、産ませてはいけません。誰しものが初めは、仔犬仔猫の愛くるしさに惹かれて「一生大切に大切に飼います」と言いますが、捨てたり、保健所へ渡す飼い主があとを絶たないからです。●産ませた悪い飼い主から、仔猫を何度も譲り受けて虐殺を続けた男が逮捕された事件がありました。それでも産ませますか？ 産ませて、家から追い出すように新しい飼い主を探すのは、残酷な行為。

保健所は安楽死ではなく苦痛死。福島県庁職員HH氏は、永年、「安楽死」と嘘の広報を続けました。このことは少なからず処分数削減の弊害となりました。知事の対応はどうなるのでしょうか。

●必ず去勢避妊をして正しく飼える方は、ペット店から買うのではなく、保健所から引き取ったり被災動物を保護すれば、多くの命が救われます。まずは保健所のホームページへアクセスを。処分待ち動物の一部の写真が掲載されています。多くの仔猫は掲載されることもないまま苦痛死。●どうしても飼えなくなった方は、悪い人を無理矢理良い人に見立てて譲渡するのではなく、動物病院で苦痛のない安楽死を。

ペットショップは反社会的な職業。ペットショップから買う人も反社会的。

他の生命体を勝手に繁殖して、譲渡したり、売買したり、食べたり、毛皮にしているのは人間だけ！！まずはこのことを疑問視しませんか。

お勧めサイトは「菜食のススメ」「毛皮はいらない連絡網」